

ニンジャキャンプ～冬の陣～

1. 事業の概要

○ 事業の趣旨

地域の歴史や文化に触れる活動を通して、青少年の健全育成を図る。

○ 実施期間

平成31年2月16日（土）～平成31年2月17日（日）1泊2日

○ 対象者・参加者数（人数／定員）

小学3年生から5年生までの児童 95名／100名

○ 活動プログラム

2/16（土）	2/17（日）
9:30 高知市内迎え	6:30 起床・洗面・清掃
10:00 海部郡迎え	7:30 朝のつどい
12:00 自然の家 着	朝食【食堂】
12:20 昼食【食堂】	8:45 自然の家 発
13:30 ニンジャマックス【つどいの広間】	9:15 吉良川公民館 着
チャンバラ合戦IKUSA	9:40 飛脚レース スタート
17:00 タベのつどい	12:00 昼食【弁当】
夕食【食堂】	13:00 バス出発
荷物の移動	16:00 はりまや橋観光BT 到着
自由時間	
19:00 ナイトハイク	
20:30 入浴	
21:45 就寝	

2. 活動の様子

<1日目>

今回、小学3年生から5年生の95名がニンジャキャンプに参加した。午後の活動として、「ニンジャマックス」と「チャンバラ合戦 IKUSA」の2つを行った。

まず、活動前に参加者全員で準備運動を行い、体をほぐした。次に、スポーツマックス担当者から「ニンジャマックス」についての説明をしていただいた。活動中のルールや挑戦の仕方について詳しい話を聞くことで、安全についての意識を高めることができた。

「ニンジャマックス」では3人1組でロープを登ったり、綱を渡ったりする活動を行った。どの参加者も集中して、安全に気を付けて活動に取り組むことができていた。制限時間内に完全制覇するために、他の挑戦者の動きをしっかりと観察している様子も見られた。

「チャンバラ合戦 IKUSA」では、スポンジの刀を使用し、相手の腕についたボールを落としあう活動を行った。今回は、班同士や男女別等の活動を取り入れることで、多くの参加者と関わりを持つことができた。活動中は、自分なりに作戦を立てて意欲的に取り組む姿が多く見られた。

その後、第1ロッジまでナイトハイクを行い、1日目の活動を終えた。



< 2日目 >

2日目は、吉良川で開催される飛脚レースに参加した。例年、自然の家からは5チームほど参加していたが、今回は95名と大幅に参加者が増加したため、19チームでの参加となった。レース開始前にそれぞれの班で作戦を練り、設定した時間に戻ることができるように話し合う時間を設けた。レースが始まると、地図を片手に吉良川の町並みや名所を歩く姿が多く見られた。各走者は決められた区間を歩き、関所ごとに定められたお題に挑戦した。初めての体験に緊張しながらも、チームで協力してレースに取り組むことで仲間との絆を深めることができた。結果としては、入賞することはできなかったが、飛脚レースに参加することで、吉良川の歴史ある文化を知るよい機会となった。



3. 事業の成果と課題

○ 参加者の感想

- ・ニンジャマックスで、制限時間以内にクリアできてよかった。
- ・チャンバラ合戦で相手のボールを落とせてうれしかった。
- ・初めて参加したけど、とても楽しかった。また参加したい。
- ・飛脚レースで、たくさん芋を食べることでよかった。

○ 事業の成果

- ・「ニンジャマックス」や「チャンバラ合戦 IKUSA」の活動をとおして、体を動かす楽しさを感じさせることができた。
- ・飛脚レースに参加することで、仲間とともに協力し、活動することの大切さを知ることができた。

○ 事業の課題

- ・「ニンジャマックス」の活動では待ち時間ができるため、挑戦を終えた参加者に対して別の活動を準備しておく必要がある。
- ・飛脚レースでは、活動中に道に迷う参加者が多く見られた。そのため、前日に順路の確認をしておく必要がある。